



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月7日

上場会社名 日本トランスシティ株式会社 上場取引所 東名  
 コード番号 9310 URL <http://www.trancy.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小川 謙  
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)福村 隆宏 (TEL) 059-353-5211  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,246	5.4	1,143	13.4	1,256	10.6	758	12.7
24年3月期第1四半期	20,164	2.6	1,008	6.6	1,136	11.3	673	33.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 593百万円 (△8.9%) 24年3月期第1四半期 651百万円 (195.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	11.79	—
24年3月期第1四半期	10.40	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	88,573	40,932	44.9
24年3月期	90,231	40,663	43.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 39,792百万円 24年3月期 39,574百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	4.00	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	42,500	4.0	2,200	2.2	2,400	2.1	1,450	1.8	22.54
通 期	86,000	3.1	4,300	4.9	4,800	0.9	3,100	3.3	48.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 詳細は、【添付資料】2ページ「2. (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」  
 をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無  
 (注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】2ページ「2. (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。
- (4) 発行済株式数 (普通株式)
- |                     |          |             |          |             |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期1Q | 67,142,417株 | 24年3月期   | 67,142,417株 |
| ② 期末自己株式数           | 25年3月期1Q | 2,803,072株  | 24年3月期   | 2,801,393株  |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 25年3月期1Q | 64,339,427株 | 24年3月期1Q | 64,696,085株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の当社グループの業績は、総合物流事業において、倉庫業では、食料工業品や機械製品の荷動きが堅調に推移したことなどにより、倉庫保管残高ならびに入出庫にかかる取扱量は前年同期に比べ増加しました。港湾運送業では、四日市港における海上コンテナの取扱量は前年同期に比べ増加し、完成自動車の取扱量は国内自動車が大幅に増加しました。陸上運送業では、バルクコンテナ輸送の取扱量は前年同期に比べ微減となりましたが、主力のトラック輸送ならびに鉄道貨物の取扱量は、ともに増加しました。国際複合輸送業では、輸出入の取扱いが堅調に推移し、海上輸送ならびに航空輸送の取扱量は、前年同期に比べ大幅に増加しました。このような状況により、総合物流事業全体の売上高は、前年同期比5.3%増の209億4千8百万円となりました。

その他の事業につきましては、依然として厳しい環境下ではありましたが、業務の効率化や収支改善に努めました。

以上の結果、当第1四半期の**連結売上高**は、全般的に荷動きが堅調に推移したことなどにより、前年同期比5.4%増の212億4千6百万円となり、**連結経常利益**は、前年同期比10.6%増の12億5千6百万円となり、**連結四半期純利益**は、前年同期比12.7%増の7億5千8百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比べ16億5千8百万円減少し、885億7千3百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末と比べ2億6千9百万円増加し、409億3千2百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、当初の予定よりも堅調に推移し、第2四半期におきましても、概ね計画通りに推移する見込みであることから、平成24年5月10日に公表しました第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これにより当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,105	9,460
受取手形及び営業未収金	14,043	13,968
たな卸資産	130	98
その他	2,466	2,459
貸倒引当金	△19	△19
流動資産合計	27,727	25,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,160	13,992
土地	29,799	29,778
その他(純額)	3,644	4,102
有形固定資産合計	47,603	47,873
無形固定資産		
投資その他の資産	1,227	1,340
投資有価証券	9,819	9,375
その他	3,868	4,033
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	13,673	13,393
固定資産合計	62,504	62,607
資産合計	90,231	88,573

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	7,941	7,483
短期借入金	2,841	2,341
1年内返済予定の長期借入金	7,721	7,722
未払法人税等	841	474
賞与引当金	974	519
その他	2,618	2,836
流動負債合計	22,937	21,377
固定負債		
長期借入金	15,256	15,020
再評価に係る繰延税金負債	4,618	4,618
退職給付引当金	1,564	1,557
役員退職慰労引当金	23	10
長期預り保証金	3,668	3,627
負ののれん	13	11
その他	1,485	1,415
固定負債合計	26,630	26,262
負債合計	49,568	47,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,428	8,428
資本剰余金	6,733	6,732
利益剰余金	26,833	27,270
自己株式	△1,099	△1,099
株主資本合計	40,895	41,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269	△15
土地再評価差額金	△1,366	△1,366
為替換算調整勘定	△223	△156
その他の包括利益累計額合計	△1,320	△1,538
少数株主持分	1,088	1,140
純資産合計	40,663	40,932
負債純資産合計	90,231	88,573

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	20,164	21,246
売上原価	17,949	18,795
売上総利益	2,215	2,450
販売費及び一般管理費	1,206	1,306
営業利益	1,008	1,143
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	68	64
持分法による投資利益	129	116
その他	33	26
営業外収益合計	236	212
営業外費用		
支払利息	90	81
その他	18	18
営業外費用合計	109	99
経常利益	1,136	1,256
特別利益		
固定資産処分益	3	16
負ののれん発生益	—	0
特別利益合計	3	17
特別損失		
固定資産処分損	2	7
投資有価証券評価損	1	5
災害による損失	16	—
特別損失合計	20	13
税金等調整前四半期純利益	1,119	1,260
法人税等	429	481
少数株主損益調整前四半期純利益	690	779
少数株主利益	17	21
四半期純利益	673	758

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	690	779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	△288
為替換算調整勘定	27	97
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	5
その他の包括利益合計	△38	△185
四半期包括利益	651	593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	628	540
少数株主に係る四半期包括利益	23	53



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。